



2018年10月29日

各位

上場会社名 株式会社 十八銀行  
 代表者 代表執行役頭取 森 拓二郎  
 (コード番号 8396)  
 問合せ先責任者 総合企画部長 安達 圭  
 (TEL 095-824-1818)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2018年5月9日に公表しました2019年3月期第2四半期累計期間の業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### ● 業績予想の修正について

2019年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(2018年4月1日～2018年9月30日)

	経常収益	経常利益	親会社株主に帰属する中間純利益	1株当たり中間純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	23,000	2,700	1,800	105.05
今回修正予想(B)	26,000	3,100	1,600	93.38
増減額(B-A)	3,000	400	△200	
増減率(%)	13.0	14.8	△11.1	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2018年3月期第2四半期)	24,025	4,408	3,205	187.08

2019年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(2018年4月1日～2018年9月30日)

	経常収益	経常利益	中間純利益	1株当たり中間純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	18,600	2,400	1,800	105.05
今回修正予想(B)	21,300	2,600	1,600	93.38
増減額(B-A)	2,700	200	△200	
増減率(%)	14.5	8.3	△11.1	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2018年3月期第2四半期)	19,501	4,120	3,169	185.00

(注)当行は、2018年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しましたが、上記では、前連結会計年度及び前事業年度の期首に当該株式併合を実施したと仮定し、1株当たり中間純利益を算定しております。

#### 修正の理由

銀行単体において、国債等債券売却益の増加を主因とした有価証券関連収益が増加し、経常収益が前回予想を上回る見込みとなったため、2019年3月期第2四半期累計期間の業績予想を修正するものです。

なお、連結業績予想の修正は、主に単体業績予想の修正によるものです。

2019年3月期通期の業績予想につきましては、2018年11月7日に予定しております第2四半期決算発表時にお知らせいたします。

※上記に記載した予想値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる可能性があることにご留意ください。

以上